

平成17年度

山形南高等学校(旧制二中・二高)
山南東京同窓会総会議案書

—活動報告—
—活動方針(案)—



建設・参加・交流・結束・母校愛

期 日：平成17年11月18日(金)

会 場：「ゆうぼうと」

品川区西五反田8-4-13

TEL 03-3494-6473

時 間：午後6時より

山形南高等学校（旧制二中・二高） 東京同窓会とは！

- 1、本会は、2,500人の会員で組織する同窓会であります。
- 2、本会は、私達を育ててくれた母校に感謝し、母校の発展に寄与する組織であります。
- 3、本会は、同じ母校で学んだ会員が親睦を深めるための組織であります。
- 4、本会は、大都会で生活する会員の相互扶助を行い、社会的に活躍できるよう支援する組織であります。
- 5、本会は、会員の社会的地位向上を図るために、情報交換と交流を行う組織であります。

◇ 校 歌 ◇

山形南高等学校校歌

作詞 神保 光太郎

作曲 信時 潔

- 一 ひんがしに 碧き巖王嶺 晴れわたるみちのくの空
日本の未来よ このひとすぢに 君とわれ ここに学ぶ
われら われら 山形南高等学校
- 二 はるかなり 最上の流 五月雨をあつめて進む
真理の夜明けよ このひとすぢに 君とわれ ここに競ふ
われら われら 山形南高等学校
- 三 風渡る 村山の野よ 夢に見るうろはしふるさと
青春の誓ひよ このひとすぢに 君とわれここに究む
われら われら 山形南高等学校

山形第二中学校建学歌

作詞 西山 滝蔵

作曲 久木原 定助

- 一 千歳の山の 学びの窓に 教を仰ぐ 御民われら
畏き御勅 心にきざみ 皇運永久に 扶翼まつらん
- 二 最上の川の 濁らぬさまを 学びて励む 学徒われら
質実剛健 この身に体し 負荷の大任 果しまつらん
- 三 太平洋の 逆巻くあした 豊栄のぼる 二中われら
忠誠勇武 敢然起ちて 聖の業に 命捧げん

山形第二高等学校校歌

作詞 神保 光太郎

作曲 信時 潔

- 一 仰ぎ見る 父なる山よ みちの奥 永遠の春を求めて
君 われに示し 吾 きみに学びて ああ今日も ここに思ふ
新しき真理の 夜明け 二高 二高 われらが山形二高
- 二 遙かなり 母なる河よ 最上川 五月雨をあつめて清く
君 われを洗ひ 吾 きみと誓ひて ああ今日も ここに思ふ
新しき真理の 夜明け 二高 二高 われらが山形二高
- 三 かぎろへる ゆくて明るく 北の国 若き命の花燃えて
君 われときそひ 吾 きみと結びて ああ今日も ここに思ふ
新しき真理の 夜明け 二高二高 われらが山形二高

◇ 応援歌 ◇

空はコバルト

- 一 空はコバルト 大地は招く 我等が指の 指すところ
南高健児の 憧れの 緑色増す 千歳山
若き命は 輝きて 我等が胸は 湧きかえる
- 二 若さに誇る 眉あげて 希望の明星 仰ぎつつ
風は試練の むちの音と 鍛え鍛えし 我が腕 もえたつ命の 我が春に
丘の桜も 乱れ散る 丘の桜も 乱れ散る

おお九百の

- 一 黒雲やぶり 今荒れる 蔵王おろしを 頬に受けて 学舎かこむ 健児等の
誓いし言葉 ひとすじに おお九百の熱情の 心ぞひとつ むかえ撃つ
群なす敵の その中に とび散る花は おお南高
- 二 松の緑に 路あかし 阿古耶の姫の 哀しみに 意気で燃えたつ 若人の
誓いし言葉 ひとすじに おお九百の友情の あつき血潮は 迎え撃つ
乱れる敵の その中に そびえる旗は おお南高
- 三 はるかに光る 松原の 青き流れに 身を清め 千歳を仰ぐ 健児等の
誓いし言葉 ひとすじに おお九百の青春の 鍛えし胸は迎え撃つ
崩れる敵の その中に 輝く勝利の おお南高

若き情熱

- 一 若き情熱 鉄の意志 眸輝く 健児等が
今堂々と 歩々を行く 決戦の野に 風青し
- 二 胸にあふるる 熱血は 天に轟き 地に響く
我が意気正に 火と燃えて なれ必勝の 旗の風

ふるえ我等が南高健児

- 一 奮え我等が南高健児 青空高らかに 希望をのせて
鍛えし腕を 示すは今ぞ いざ たて たて 今日の栄冠 我にあり
- 二 力溢ふるる南高健児 蔵王の嶺を 日毎に仰ぎて
鍛えし腕を 示すは今ぞ いざ たて たて 今日の栄冠 我にあり

第一部 総会

総会次第

司会 椿 尋昭 (南高1回)

- 1、東京同窓会会長挨拶
- 2、議事
 - (1) 平成16年度活動報告
 - (2) 平成16年度収支決算報告ならび監査報告
 - (3) 平成17年度活動計画 (案)
 - (4) 平成17年度収支予算 (案)
 - (5) 役員改選
 - (6) その他
- 3、報告
 - (1) 渡邊 幸雄 前会長ご逝去について
 - (2) 常任幹事、学年幹事について

山形南高東京同窓会（平成 17 年度）

役 員

会 長	齋藤 常男	（南高 5 回・野球部）
副 会 長	椿 尋昭	（南高 1 回・文芸部）
副 会 長	土屋 裕司	（南高 2 回・柔道部）
副 会 長	吉野 禮三	（南高 3 回・郷土部）
副 会 長	浅黄 優喜	（南高 4 回）
監 事	豊田 恒雄	（南高 2 回）
顧 問	会田 雄亮	（二高 2 回） 大学名誉教授
顧 問	丹野 益男	（二高 2 回） 弁護士
顧 問	渡邊 幸雄	（二中 1 回） 住職
顧 問	森谷 亨	（南高 1 回） 医師

常任幹事と事務局

常任幹事	江口 光夫	(南高 6回)
常任幹事	山田 勲	(南高 8回)
常任幹事	鈴木 隆	(南高 9回)
常任幹事	栗原 將	(南高 12回)
常任幹事	熊沢 貢	(南高 21回) 異動退任
常任幹事	安孫子雅敏	(南高 29回)
常任幹事	高橋 健一	(南高 33回)
常任幹事	渡辺 弘樹	(南高 35回)
会計幹事	加藤 忠利	(二高 2回)

山形県東京事務所

事務局	斉藤 博	(南高 30回) 異動退任
事務局	伊藤 正弘	(南高 33回)
事務局	斯波 克昭	(南高 35回) 異動退任
事務局	加藤 康士	(南高 40回)
事務局	佐藤 哲也	(南高 40回)

役員・常任幹事、事務局の役割分担は、次の通りであります

(1) 統括担当・斎藤常男会長

全体の企画立案、執行上の連絡調整、進行管理、会議召集、県人会役員会出席

(2) 事務局担当・県事務所勤務の南高 OB

伊藤正弘（南高 33 回卒）、加藤康士（南高 40 回卒）、佐藤哲也（南高 40 回卒）

各種連絡、会議等設定、会議決定等の要旨作成、会計処理と管理、名簿等の保存管理、会議や総会案内状の発送

(3) 総務担当・椿 尋昭副会長、江口光夫、栗原 将常任幹事

事務局との連携と協力、他の担当に属しない事項

(4) 総会準備担当・浅黄優喜副会長、山田 勲、安孫子雅敏、高橋健一、渡辺弘樹常任幹事

総会成功のための準備活動

(5) 広報担当・吉野禮三副会長、鈴木 隆常任幹事

新聞発行、同窓会名簿の点検整理

(6) 渉外担当・土屋裕司副会長、武田幹雄常任幹事

山形同窓会との連絡折衝

議案第1号

1、17年度活動報告

1、平成16年度11月12日(金)総会

- (1) 16年度総会。於品川区西五反田「ゆうほうと」で午後6時より開催
- (2) 東京同窓会の旗を作成披露。旗は「自分がつくった」という意識をもってもらうために作成費の募金活動を行う。
- (3) 中越地震見舞金の募金活動を行い、山形新聞を通じ送金
- (4) 渡邊 幸雄前会長、森谷 亨前副会長に感謝状贈呈

2、平成16年12月14日(火)常任幹事会

- (1) 総会総括の件
- (2) 総会会計報告
- (3) 常任幹事増員の件
- (4) 総会出席者名簿作成の件
- (5) 会費納入者に総会資料と東京同窓会会報送付の件
- (6) ゴルフ大会開催の件

3、平成17年1月28日(金)常任幹事会

- (1) 現時点の決算状況報告
- (2) 会費値上げの具体策検討
- (3) 会費納入案内状発送の件
- (4) 会報を会費納入者のみ発送する件
- (5) 総会開催期日及び会費等決定の件を討議
- (6) 学年幹事会開催の件を検討

(7) 土屋副会長見舞の件

4、平成 17 年 4 月 28 日(木)常任幹事会

- (1) 活動経過報告
- (2) 県事務所職員異動報告
- (3) 会費徴収事務報告
- (4) 山形同窓会総会議案書へ広告掲載の件
- (5) 山形南高バレー部全国大会出場応援報告
- (6) 新年度予算案検討
- (7) 会報発行の件検討
- (8) 学年幹事会会場手配と案内状作成発送の件
- (9) 東京同窓会名簿の件について意見交換
- (10) 総会出席対策について
- (11) 常任幹事会補強の件
- (12) 会報編集方針説明と意見聴取
- (13) 山形同窓会総会参加費 1 万円と祝電について

5、平成 17 年 6 月 20 日(月)常任幹事会

- (1) 新常任幹事紹介
- (2) 学年幹事会開催の経費負担について
- (3) 学年幹事会開催次第と説明担当者等決定
- (4) 東京同窓会同好会結成検討
- (5) 会報発送と会費納入依頼の状況点検

6、平成 17 年 7 月 8 日(金)学年幹事会

- (1) 学年幹事会開催

- ①活動状況報告
- ②総会成功策について意見聴取
- ③東京同窓会強化策について意見交換
- ④会報の原稿と広告依頼

7、平成 17 年 8 月 25 日(木)常任幹事会

- (1) 学年幹事会の意見集約と活動に反映させることの検討
- (2) 総会案内状発送について
- (3) 総会運営方法について
- (4) 学年幹事会の懇親会を検討
- (5) 総会議案書作成について
- (6) 次期役員について

8、平成 17 年 10 月 18 日(火)常任幹事会

- (1) 決算、予算(案)承認決定
- (2) 活動総括について意見交換
- (3) 総会の式次第と各担当者の任務役割決定
- (4) 総会開催に必要な物品調達係決定
- (5) 総会議案書作成者と印刷部数決定
- (6) 会報作成完了の報告
- (7) 次期役員、常任幹事、監事案検討
- (8) 渡邊前会長病状報告
- (9) 総会案内状発送の件
- (10) 東京同窓会紙袋作成について検討

2、今後の大きな課題

1、会員相互の結びつきを強めること

同窓会は、人と人との結びつきが始まりであります。結びつきが強ければ強いほど、同窓会は強化されます。その結びつきが弱いために、活動の障害となっております。

東京同窓会の結合強化のための同窓会名簿作成が大きな課題となっております。

2、若い人の同窓会参加を促進すること

若い同窓生ほど、仕事に一生懸命取り組み、働いているため、時間的、精神的余裕がないものと推察しております。反面、悩み、苦しみに直面することもあるだろうと思います。そんなときこそ、心の拠り所、帰属感が必要になってくると思います。友と会い、語り、励し合う同窓会こそ、心の拠り所であり、帰属感を与えてくれる場所であると考えます。

若い人の参加促進を図るために、同窓会の宣伝を行い、参加促進の創意工夫が課題となっております。

3、同窓会の存在感を強化すること

新東京同窓会が発足して時間的経過が短いことや、活動状況が会員の喧伝されていないことなどもあり、東京同窓会の存在感が弱いものとなっております。

どうしたら存在感が出て、会員の方々に東京同窓会が定着していくかが、大きな課題であります。

4、役員、常任幹事、学年幹事の補強すること

東京同窓会を発展強化していくには、活動体制を構築していくことが、絶対条件であります。同窓生各人との結びつきを強めると同時に、同窓会発展のた

めに使命感と情熱をもった人が沢山出てきて活動してくれる必要があります。

みんなで知恵と意見を出し合い、活動をすすめ、総会決定事項を忠実に執行する体制をつくらなければなりません。

その意味で、もっと沢山の人が常任幹事会、学年幹事会に参加してくれることが大きな課題であります。

5、財政資金が足りないこと

現在、役員及び常任幹事は、会議の都度、食事代と交通費を自己負担で行って頑張っております。これも少しでも活動資金の方にまわそうという考えからであります。

活動を強めれば強めるほど、資金が必要であります。会費もそうそう値上げできる状況ではありません。どうしたら活動資金を確保できるかが大きな課題であります。

6、各学年と連絡連携を強化すること

各学年でも活発に会合を開いているところがあります。そういう学年の方々のお力をかりないと、東京同窓会の発展はないと思います。どうやって各学年の方々と連絡をとり、連携するかが大きな課題であります。

7、成果の出る計画案づくりと活動

現在まで、会員の納得がいく活動づくりの模索と試行が続いております。

限られた時間と資金のなかで、東京同窓会の存在感を高め、同窓生がよろこんで参加する同窓会は、どうしたらつくれるか、を検討し活動を行ってきました。まだまだ納得のいく活動ができておりません。

これからも成果の出る計画案をつくり、責任をもって執行することが大きな課題であります。

報告事項

渡邊 幸雄 前会長を悼む

渡邊 幸雄前会長は、体調をくずし病氣療養中でありましたが、10月21日ご逝去されました。謹んで哀悼の意を表します。

渡邊前会長は、昭和16年二中一回生として入学、昭和20年に卒業され「元祖会」の中心メンバーとして活躍なさいました。

浄土宗本願寺のご住職として、宗門の高い地位に就かれ、宗門の発展に寄与された方であります。また品川区で数々の要職を務められ、地域の発展に貢献されました。

東京同窓会でも、ご多忙の中、長い間、会長として活動なされ、今日の東京同窓会の基礎を築いた方であります。

渡邊会長の人柄と見識、慈愛に満ちた発言は人を動かす力を持ち、各界から高い評価をいただいていたいました。

「もっと活躍してほしかった。惜しい人を失った。残念だ」こんな思いを多くの方々がもっている、と思います。

渡邊 幸雄前会長さん！東京同窓会のために、長い間、働いて下さり心からお礼を申し上げます。ありがとうございました。

衷心よりご冥福をお祈り申し上げます。

合 掌

山南東京同窓会学年幹事会出席者名簿

日時／平成17年7月8日
会場／都道府県会館

卒業回数	氏名
二 中 1 回	庄 司 政 美
二 中 5 回	駒 林 誠
二 中 5 回	加 藤 忠 利
南 高 1 回	山 藤 口 正 輝
南 高 2 回	山 瀬 田 貞 夫
南 高 2 回	山 豊 田 恒 雄
南 高 3 回	南 藤 井 千代子
南 高 4 回	南 鏡 清 蔵
南 高 6 回	南 高 橋 享
南 高 6 回	南 加 藤 芳 男
南 高 8 回	南 武 田 幹 雄
南 高 9 回	南 小 原 征 四朗
南 高 9 回	南 高 橋 英 也
南 高 10 回	南 清 野 正 昭
南 高 11 回	南 富 田 隆 造
南 高 15 回	南 小 松 栄 三郎
南 高 25 回	南 鈴 木 淳 一
南 高 26 回	南 開 沼 博
南 高 28 回	南 奥 山 俊 一
南 高 30 回	南 石 堂 正 美
南 高 33 回	南 佐 藤 孝 明
南 高 33 回	南 西 宮 忍
南 高 36 回	南 山 田 健 嗣

*当日の手続きの不備で出席の確認が完全ではありませんでした。

出席者された方で記載もれがある場合は、深くお詫び申し上げます。

議案第2号

山南東京同窓会

平成16年度 収支決算書

収入

(単位:円)

項目	予算額	収入額	増減	摘要
総会会費	1,450,000	1,305,000	△ 145,000	10000×129、5000×3
年会費	500,000	127,000	△ 373,000	1000×124
寄付金	45,000	115,000	70,000	
繰越金	346,704	346,704	0	
繰入金	0	87,505	87,505	会旗募金残
広告協賛	100,000	90,000	△ 10,000	

計 2,441,704 2,071,209 △ 370,495

支出

(単位:円)

項目	予算額	支出額	増減	摘要
会場使用料	20,000	20,000	0	総会会場 (11/29)
懇親会経費	900,000	843,929	△ 56,071	
会議費	200,000	188,910	△ 11,090	役員会
総会案内経費	360,000	327,172	△ 32,828	
名札印刷経費	25,000	21,000	△ 4,000	
プログラム印刷経費	125,000	124,950	△ 50	
振込用紙印刷経費	300,000	0	△ 300,000	
助成費	50,000	0	△ 50,000	
事務費	150,000	87,865	△ 62,135	
東京同窓会会報	70,000	70,525	525	
通信費	50,000	0	△ 50,000	
予備費	191,704	0	△ 191,704	

計 2,441,704 1,684,351 △ 757,353

収入総額	—	支出総額	差引
2,071,209		1,684,351	386,858

次年度繰越金 386,858

会計監査報告書

平成16年度山形南高等学校東京同窓会の決算について、山形県東京事務所において、同同窓会加藤忠利会計幹事の立会の下、平成16年度の会計帳票、伝票、預金通帳等を精査した結果、決算処理は適正に行われていることを確認した。

平成17年7月8日

山形南高等学校東京同窓会

監事 豊田恒雄



3、今期活動計画（案）

今期は、前年総会で決定しました東京同窓の建設目標、活動の基本的な考え方や計画、役員・常任幹事会・学年幹事会の運営方針、財政処理の仕方などを踏襲し、組織の継続性にのっとり、活動を行っていきます。

今期の基本的な考え方は、以下の通りであります。

- 1、会の維持運営で重要なのは、人材の確保と活用であります。会員相互が知り合い、親しくなる策を考え会員の東京同窓会活動に参加する人を多くなるように努めていきます。
- 2、東京同窓会会報の内容を充実させ、「会員の広場」として「場」を設定し、会員相互の連絡交流を深めていくようにします。
- 3、活動計画(案)は、会員の意向、事業効果、経費、実施のタイミングなどを考慮しながら検討を行い、具体的な取組みを行っていきます。
- 4、活動計画(案)の実施にあたっては、点検活動を行い進行管理に注意していきます。
- 5、運営では、報告・連絡・相談を重要視して、民主的な運営に努めていきます。
- 6、常任幹事会・学年幹事会を開催し、活動報告を行うとともに、会の発展について積極的に意見交換を行っていくようにします。
- 7、「財政なくして活動なし」。経費節減に努め財政基礎を強くするために健全な財政運営に努力していきます。
- 8、山形同窓会、県東京事務所同窓職員の方々のお力をいただき、東京同窓会の

建設と発展に取り組んでいきます。

4、今後の課題と活動計画（案）（順不同・検討事項）

- 1、山南東京同窓会総会開催
- 2、学年幹事会の補強と年1回以上の開催
- 3、山形同窓会の総会出席
- 4、東京同窓会会報の発行と広報活動強化策の検討
- 5、総会資料の発行と内容の充実
- 6、山形南高へ東京同窓会としての貢献策の検討
- 7、常任幹事補強のための選考策の検討
- 8、学年幹事の増強と選考
- 9、東京同窓会の名簿整理、会員名簿発行の検討
- 10、積極的な役員会、常任幹事会の開催
- 11、山形南高山形同窓会との連携強化、情報と資料収集
- 12、山形県人東京連合会の行事参加
- 13、規約の不備な点を改めるため規約改正の検討
- 14、東京同窓会の新入会員に対する相談業務策の検討
- 15、東京同窓会の特別表彰と弔慰金について
- 16、東京同窓会活動の強化計画案づくりの検討
- 17、役員、常任幹事、事務局の活動強化のための任務役割の検討
- 18、東京同窓会総会の成功策と出席向上策の検討
- 19、東京同窓会の会員間の親睦を深める行事の検討

- 20、財政基盤強化策の検討
- 21、東京同窓会として、可能な限り学年の会合へ出席を行い、会員との意志疎通を図るため出席依頼の検討
- 22、東京同窓会として、山形南高訪問、学校視察と学校関係者及び在校生と懇談東京同窓会のPRを行うことの検討
- 23、学年幹事会懇親会の開催検討
- 24、予算案、決算書づくり
- 25、新入会員の東京同窓会加入参加促進策の検討
- 26、執行能力向上のため事務局体制の強化策の検討

議案第4号

山南東京同窓会

平成17年度 収支予算 (案)

収入

(単位:円)

項目	H16決算額	H17予算額	増減	摘要
総会会費	1,305,000	1,450,000	145,000	10000×140、5000×10
年会費	127,000	1,000,000	873,000	2000円×500人
寄付金	115,000	45,000	-70,000	
繰越金	346,704	346,704	0	
繰入金	87,505	0	-87,505	利子・会旗募金残
広告協賛	90,000	90,000	0	
合計	2,071,209	2,931,704	860,495	

支出

(単位:円)

項目	H16決算額	H17予算額	増減	摘要
会場使用料	20,000	30,000	10,000	
懇親会経費	843,929	950,000	106,071	
会議費	188,910	200,000	11,090	
総会案内経費	327,172	350,000	22,828	
名札印刷経費	21,000	25,000	4,000	
ﾌﾞﾗﾝﾄﾞ印刷経費	124,950	150,000	25,050	
振込用紙印刷経費	0	350,000	350,000	
事務費	87,865	150,000	62,135	
東京同窓会会報	70,525	105,000	34,475	
予備費	0	621,704	621,704	
合計	1,684,351	2,931,704	1,247,353	

議案第5号

山形南高東京同窓会（平成18年・19年度）

役 員

会 長	齋藤 常男	(南高 5回・野球部)
副 会 長	椿 尋昭	(南高 1回・文芸部)
副 会 長	土屋 裕司	(南高 2回・柔道部)
副 会 長	吉野 禮三	(南高 3回・郷土部)
副 会 長	浅黄 優喜	(南高 4回)
副 会 長	江口 光夫	(南高 6回)
監 事	豊田 恒雄	(南高 2回)
監 事	加藤 芳男	(南高 6回)
顧 問	会田 雄亮	(二高 2回) 大学名誉教授
顧 問	丹野 益男	(二高 2回) 弁護士
顧 問	森谷 亨	(南高 1回) 医師
常任幹事	山田 勲	(南高 8回)
常任幹事	武田 幹雄	(南高 8回)

常任幹事	鈴木 隆	(南高 9回)
常任幹事	栗原 將	(南高 12回)
常任幹事	安孫子雅敏	(南高 29回)
常任幹事	高橋 健一	(南高 33回)
常任幹事	渡辺 弘樹	(南高 35回)

幹 事 各学年

会計幹事	加藤 忠利	(二高 2回)
------	-------	---------

事務局	伊藤 正弘	(南高 33回)
-----	-------	----------

事務局	加藤 康士	(南高 40回)
-----	-------	----------

事務局	佐藤 哲也	(南高 40回)
-----	-------	----------

山南東京同窓会規約

第 1 条 本会は山形南高等学校同窓会「東京支部」とし、略称「山南東京同窓会」と称する。

第 2 条 本会は「関東地区」に在住する山形県立山形第二中学校、山形県立山形第二高等学校及び山形県立山形南高等学校卒業生並びに校友を以て組織し、事務局を山形県東京事務所（千代田区平河町二丁目 6 - 3 都道府県会館）内に置く。

第 3 条 本会は会員相互の親睦を図ると共に、母校の発展に寄与することを目的とする。

第 4 条 本会は、前条の目的を達成するため次の事業を行う。

- 1、母校の事業後援
- 2、会員名簿の発行
- 3、会員相互の連絡、親睦に関する事
- 4、母校同窓会との連絡に関する事
- 5、その他本会の目的に適する事業

第 5 条 本会に次の役員を置く。

- | | |
|--------------|-----|
| 1、会 長 | 1 名 |
| 2、副 会 長 | 若干名 |
| 3、常任幹事 | 若干名 |
| 4、幹事（各卒業年次毎） | 若干名 |
| 5、会計幹事 | 1 名 |
| 6、監 事 | 2 名 |

7、顧問 若干名

第 6 条 会長、副会長、監事及び顧問は総会で選出し、他の役員は会長が委嘱する。

第 7 条 会長は本会を代表し会務を主宰する。副会長は会長を補佐し、会長が事故ある時は職務を代行する。常任幹事、幹事及び会計幹事は会長の命を受けその会務を処理する。監事は会計を監査する。顧問は重要事項に関し会長の諮問に応ずる。

第 8 条 役員任期は2ヶ年とする。但し、再選を妨げない。

第 9 条 総会は年1回、臨時総会は随時会長がこれを開催する。

第10条 本会の経費は会費（一人年2,000円）及び寄付金等をもってこれに当てる。

第11条 本会の会計年度は毎年4月1日に始まり翌年の3月31日に終わる。

第12条 本会会則は総会の決議によりこれを変更することができる。

付 則

本規約は平成14年12月3日より施行

第二部 懇親会

懇親会次第

司会 安孫子 雅敏 (南高29回)

第1部

- 1、開会の挨拶 椿 尋 昭 副会長
- 2、物故者に黙祷
- 3、校歌斉唱 吉村 和康 (南高55回)
- 4、山形同窓会会長挨拶 千歳 貞治郎 会長
- 5、東京同窓会会長挨拶 斎藤 常男 会長
- 6、ご来賓の挨拶

《祝電披露》

第2部

- 1、乾杯 森谷 亨 顧問
- 2、ご来賓紹介
- 3、東京同窓会役員・常任幹事紹介
- 4、東京同窓会顧問・学年幹事紹介
- 5、懇談、交流タイム
- 6、南高応援歌「空はコバルト」吉村 和康 (南高55回)
- 7、閉会の挨拶 吉野 禮三 副会長

お願い事項～年会費納入ご協力を

総会も皆様のご協力により無事終了しました。厚くお礼申し上げます。

総会では、山形南高東京同窓会を継続的に発展させていくために、会員相互の結束を強化し協力体制の構築に努めるとともに、母校の発展に寄与するための活動を展開していくことになりました。また、新しい活動案が承認されました。

活動は、財政なくしてできません。

財政の確立があってこそ、活動が充実していきます。

今期役員は、みなさまからいただいた会費を大事にし、最少の費用で最大の効果があがるよう活動をすすめてまいります。

何卒、東京同窓会の維持発展と活動促進のため、年会費の納入を心からお願い申し上げます。

祝

平成17年度

山形南高等学校東京同窓会総会

同窓会長	千歳貞治郎	(二高 2回卒)
副会長	松田八郎	(南高 1回卒)
〃	佐藤充彦	(南高 6回卒)
〃	武田浩一	(南高 11回卒)
〃	揚妻奉昭	(南高 14回卒)
〃	吉田福平	(南高 22回卒)
〃	吉村和文	(南高 28回卒)
監事	藤巻忠昭	(南高 3回卒)
(山南スポーツOB会長)		
〃	加藤稔	(南高 2回卒)
(山南文化部OB会長)		
〃	坂部登	(南高 18回卒)

内科 アレルギー科
小児科 リウマチ科

内科専門医・アレルギー専門医・リウマチ専門医

森 谷 医 院

院長 森谷 亨 (南高 1回卒)
副院長 森谷泰和

〒167-0054 東京都杉並区松庵1-8-6
TEL 03-3334-7285

祝

平成17年度

山形南高等学校東京同窓会

東 京 南 杏 会

事務局： 森谷医院内
〒167-0054 杉並区松庵1-8-6
TEL 03-3334-7286

TOWA

地球環境と優しいおつきあい。
土木、舗装、上下水道工事、
空調衛生設備設計施工。

株式会社 東和工業

代表取締役 吉田 文男 (山南2回卒)
(旧姓 後藤)

〒274-0806
千葉県船橋市二和西 6-24-17
TEL 047-447-0461 FAX 047-447-0679

天童木工



取締役社長
加藤 昌宏 (12回卒)
片桐 久智 (14回卒) 佐藤 功 (22回卒) 高梨 博行 (33回卒)
結城 和男 (20回卒) 尾形 憲隆 (22回卒) 岡田 泰治 (38回卒)

株式会社 天童木工 東京支店

〒105-0013 東京都港区浜松町 1丁目19-2 TEL03(3432)0401 FAX03(5402)6469

舟橋法律事務所

弁護士 舟橋一夫 (南高3回卒)

事務所

〒160-0022

東京都新宿区新宿2丁目4番8号

第28宮庭マンション803

電話:(03)3354-5451

F A X: (03)3354-6092

祝

平成17年度

山形県立山形南高等学校

東京同窓会総会

南高三回卒 東京二八会
ふたば会

祝

平成17年度

山形県立山形南高等学校

東京同窓会総会

南高四回卒

山南東京二九会 有志

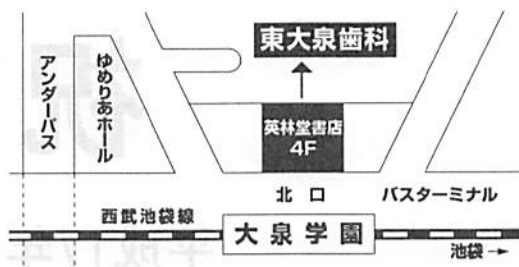
笑顔で歯科治療

口腔内カメラを使ってやさしく説明します
インフォームドコンセントを行っております

一般歯科
医療法人社団 三栄会

東大泉歯科医院

診療時間
平日 9:00AM - 12:00PM
2:00PM - 6:00PM
土曜日 9:00AM - 12:00PM
休診日 日曜日 祝日



医療法人社団 三栄会

東大泉歯科医院

理事長 安藤 三男

(南高六期生)

〒178-0063

東京都練馬区東大泉1-30-4-401

TEL 3923-6500 FAX 3923-6502

祝

平成 17 年 度

山形県立山形南高等学校東京同窓会総会

海産物・塩干・珍味卸

株式会社

稲 和 商 店

代表取締役 稲田 和夫

(南高6期生)

本 社 〒410-0003

静岡県沼津市新沢田町17-14

電 話 (055) 923-5319

夜間電話 (055) 923-1555

F A X (055) 924-1577

祝

平成17年度

山形県立山形南高等学校

東京同窓会総会



南高6回卒業生「六南会」一同

祝

平成17年度

山形県立山形南高等学校
東京同窓会総会

南高八回卒 ミミの会 有志
昭和33年3月卒東京同期会

ミミの会例会

毎年2月第2土・日 一泊親睦旅行

祝！山形南高東京同窓会総会

《東京駅から30分の近さ》

アパート、マンションを借りる際は
“安心取引“の当社をご利用ください。

◎アパートの賃貸センター

◎新築住宅・ビル建築・中古住宅

◎管理アパート等 1,450戸

◎管理駐車場 1,600台

東京―成田の総武線

JR。東船橋駅南口ホーム前

(有)東船橋不動産

千葉県船橋市東船橋4-2-1

T E L 0474 (24) 7200(代)

F A X 0474 (24) 7201

<http://www.chintai-center.co.jp>

代表取締役 鈴木 隆 (南高 9回卒)

本出版……………

- ① *駅前不動産屋のよもやま巷談 *アパマン得する88の借り方
*アパートマンション得する借り方 *駅前不動産屋の借り手の苦情
●ゴマブックス社 03-3434-3444 でお取りよせ下さい。
- ② *不動産賃貸が変わる
●週間住宅新聞社 03-3209-7721 でお取りよせ下さい。

祝

平成17年度

山形県立山形南高等学校
東京同窓会総会

華 九 会

関東地区有志

南高9回卒(昭和31年入学・34年卒)

祝

平成17年度

山形県立山形南高等学校 東京同窓会総会

同窓会長	齋藤	藤	常	男	(南高 5回卒)
副会長	椿	屋	尋	昭	(南高 1回卒)
〃	土	野	裕	司	(南高 2回卒)
〃	吉	黄	禮	三	(南高 3回卒)
〃	浅	黄	優	喜	(南高 4回卒)
常任幹事	江	口	光	夫	(南高 6回卒)
〃	山	田	勲		(南高 8回卒)
〃	鈴	木	隆		(南高 9回卒)
〃	栗	原	將		(南高12回卒)
〃	安孫	子	雅	敏	(南高29回卒)
〃	高	橋	健	一	(南高33回卒)
〃	渡	辺	弘	樹	(南高35回卒)
会計幹事	加	藤	忠	利	(二高 2回卒)
監事	豊	田	恒	雄	(南高 2回卒)
顧問	会	田	雄	亮	(二高 2回卒)
〃	丹	野	益	男	(二高 2回卒)
〃	渡	邊	幸	雄	(二中 1回卒)
〃	森	谷	亨		(南高 1回卒)

総会スローガン

諸先輩が結成した山形南高東京同窓会を
みんなの力で育て発展させよう！

私達を育ててくれた母校に感謝し
母校の発展に寄与しよう！

大都会で学び働く私達は
東京同窓会に結集し共に助け合い
この人生を頑張っていこう！

ふるさと山形同窓会と
連携協力し
南高同窓会を更に発展させよう！